【 履修パターン例　文化・思想　4月入学生向け 】

		ワイド				フォーカス			
		文化・思想系科目を中心に、さまざまな分野の基礎を幅広く学べるパターン例です。 文化・思想系科目の深め方を意識した科目を選択しています。就職活動のサポートとなるような社会接続科目も設定しています。数理系科目や英語科目が苦手な人にもおすすめです。 まだ将来のイメージがはっきりしていない人も、このパターン例を参考に、無理のないところから履修計画を考えてみましょう。				文化・思想系科目を中心に深めていく受講を進めながら、ZEN大の強みの一つでもあるプログラミングやAI活用にも触れてみたいという人に向けたパターン例です。 文化・思想系科目で学んだことを、社会で実践的に活かすことを意識した内容になります。 数理系科目に苦手意識があっても段階的に取り組んでいけるような科目を選んでいます。			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
1年次	1	アカデミックリテラシー	デジタルツールの使い方	現代社会と数学	情報倫理と法	アカデミックリテラシー	デジタルツールの使い方	現代社会と数学	情報倫理と法
	2	ITリテラシー	経済入門	日本文学Ⅰ	法学Ⅰ	ITリテラシー	経済入門	日本文学Ⅰ	法学Ⅰ
	3	人文社会入門	心理学	文化人類学Ⅰ	企業経営	人文社会入門	心理学	文化人類学Ⅰ	企業経営
	4		キャリアデザインⅠ(自己理解)	数学史			キャリアデザインⅠ(自己理解)	数学史	
	5								
	6								
	7								
	8								
	9	人工知能活用実践	人工知能活用実践	多言語ITコミュニケーション	多言語ITコミュニケーション	人工知能活用実践	人工知能活用実践	多言語ITコミュニケーション	多言語ITコミュニケーション
2年次	1	世界が変わる編集力	現代社会とサイエンス	情報セキュリティ概論	Webユーザーエクスペリエンス	世界が変わる編集力	現代社会とサイエンス	リテラシーと応用のための物語理論	Webユーザーエクスペリエンス
	2	メディア論	哲学概論	リテラシーと応用のための物語理論	日本文学Ⅱ	社会学Ⅰ	公共哲学	ジェンダー論	日本文学Ⅱ
	3	IT産業史	公共哲学	ジェンダー論	文化人類学Ⅱ	メディア論	マンガ絵コンテから学ぶ視覚表現	伝わる論理とコミュニケーション	文化人類学Ⅱ
	4	コンテンツ産業論	マンガ絵コンテから学ぶ視覚表現	社会学Ⅰ	近・現代アート概論	IT産業史	近・現代アート概論	マンガ産業史	地域アントレプレナーシップ
	5		地域課題の解決とイノベーション		地域アントレプレナーシップ	コンテンツ産業論	地域課題の解決とイノベーション	英語コミュニケーションⅠ(発音)	対人コミュニケーション論
	6								
	7								
	8	機械翻訳実践(法学)	機械翻訳実践(法学)	機械翻訳実践(日本研究)	機械翻訳実践(日本研究)	機械翻訳実践(法学)	機械翻訳実践(法学)	機械翻訳実践(日本研究)	機械翻訳実践(日本研究)
	9			ネット情報発信概論	ネット情報発信概論			ネット情報発信概論	ネット情報発信概論
3年次	1	人新世の人類学	逆さ科学史	日本大衆文化史	民俗学	認知神経科学	逆さ科学史	ビジュアルプログラミング	民俗学
	2	科学技術と社会	芸術と文化資本Ⅰ	大学とメディアの人類史	共創地球論	科学技術と社会	芸術と文化資本Ⅰ	日本大衆文化史	地域研究
	3	戦後日本史1	社会学Ⅱ	マンガ産業史	地域研究	異文化理解	哲学概論	大学とメディアの人類史	共創地球論
	4	キャリアデザインⅡ(仕事理解)	戦後日本史2		農業とデジタルテクノロジー		意思決定の能力開発		農業とデジタルテクノロジー
	5		マルクス経済学		対人コミュニケーション論		マルクス経済学		
	6						アニメ産業史		
	7								
	8			機械翻訳実践(自然科学)	機械翻訳実践(自然科学)			機械翻訳実践(自然科学)	機械翻訳実践(自然科学)
	9	ネットワーク産業論	ネットワーク産業論	二次創作の歴史から見るネット文化	二次創作の歴史から見るネット文化	ネットワーク産業論	ネットワーク産業論	二次創作の歴史から見るネット文化	二次創作の歴史から見るネット文化
4年次	1	異文化理解	日本科学史			人新世の人類学	日本科学史		
	2		アニメ産業史						
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践	プロジェクト実践